

## 中学校生徒の主張



社会を明るくする運動の一環として大島保護区保護司会により、第58回大島郡中学校生徒の主張発表大会が10月6日、久賀総合センターで開催されました。16人の中学生が日ごろの思いや気付いたことを発表。学校統合で廃校になる母校への思いや、あいさつで明るい社会をつくりたいという考えなど内容はさまざまで、心に響くものでした。

審査の結果、大島中学校2年の舩本伶未さんが最優秀に選ばれました。

## 久賀地区で奉仕活動

棕野第13・14老人クラブの方々が9月25日早朝から、棕野公民館周辺を清掃しました。庭木のせん定や除草、桜の木の害虫駆除など隅々まで整備していただきました。

また、大島ライオンズクラブの会員の方々が10月8日早朝から、久賀総合センター南側の庭木の剪定・除草を行いました。今回は中国からの研修生も国際交流を兼ねて参加。大島ライオンズクラブは結成45周年の節目にあたり、例年の清掃活動に加えて様々な奉仕活動を行っています。



見違えるようにきれいになった棕野公民館(右)と久賀総合センター南側ライオンズの森(上)

## 観光インストラクターを養成

漁業や農業などの体験型観光を推進するため、インストラクター研修会が10月11日、12日の2日間開催されました。1日目は体験型観光の手順や観光客とのコミュニケーションの取り方を体験交流企画代表藤澤安良氏が講義。2日目は講義を踏まえて実際に建網漁や芋ほりを行い、体験の進め方や安全面への配慮を学びました。

最近では修学旅行などでも漁業や農業の体験が取り入れられており、体験観光客の受入れによる地域の活性化が期待されています。

## 伊能図パネルを寄贈

10月29日、海上保安協会柳井支部から町内14の小学校に大島地域の「伊能図」が寄贈されました。伊能図は約200年前、伊能忠敬が徳川幕府の命を受けて全国の測量を行い地図にしたものです。

松本達男柳井海上保安署長(写真右)から同協会柳井支部顧問の中本町長を通じて、町小学校長会長の岩政薫校長(写真左・明新小)へ贈呈されました。

